

都道府県・政令指定都市名

## 令和5年度 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修 質問票

(ふりがな) 氏 名	所属	職名	職種の別	年齢	本研修の 過去参加の有無 (参加年度)	常勤 非常勤 の別
			教員・指導主事・ 学芸員	歳 (男・女)	有・無 ( 年度)	常勤 ・非常勤

## Q 1. これまでの職歴をご記入ください。

期 間	勤 務 先
～	小学校・中学校・高校・特別支援学校・美術館・教育委員会・その他( )

■教員・指導主事の方 → Q 2、Q 4、Q 5 にお答えください。

■学芸員の方 → Q 3、Q 4、Q 5 にお答えください。

## Q 2 : 教員・指導主事の方にお伺いします。

Q2-1 : 美術作品を用いて、独立した鑑賞の授業を行っていますか？

はい (経験年数 年) (頻度 回/年) (学年: 小・中・高 年)

いいえ

Q2-2 : 美術館で鑑賞の授業を行っていますか？

はい (頻度 回/年) (学年: 小・中・高 年)

いいえ

Q2-3 : 美術館の出前授業を利用したことがありますか？

はい (頻度 回/年) (学年: 小・中・高 年)

いいえ

Q2-4 : 鑑賞教育についての勉強会や研修の経験がありますか？

企画・実施したことがある (これまでに 回)

参加したことがある (これまでに 回)

どちらもありません

Q2-5 : 特別な支援を要する児童・生徒に対し鑑賞の授業を行ったことがありますか？

また、現在の担当が特別支援学級の場合は、下記の※にチェックを入れてください。

はい (頻度 回/年) (校種: 小・中・高)

いいえ

※ 現在、特別支援学級を担当している。

**Q 3 : 学芸員の方にお伺いします。**

**Q3-1 : 学校向けの鑑賞プログラムを行っていますか？**

- はい (経験年数 年) (頻度 回/年) (最も多い学年：小・中・高 年)  
いいえ

**Q3-2 : 学校への出前授業を行っていますか？**

- はい (経験年数 年) (頻度 回/年) (最も多い学年：小・中・高 年)  
いいえ

**Q3-3 : 鑑賞教育についての勉強会や研修の経験がありますか？**

- 企画・実施したことがある (これまでに 回)  
参加したことがある (これまでに 回)  
どちらもありません

**Q3-4 : 特別な支援を要する児童・生徒に対し鑑賞プログラムを行っていますか？**

- はい (頻度 回/年) (最も多い校種：小・中・高 )  
いいえ

**Q 4 : グループワークは基本的小・中・高、特別支援教育に割り振り実施します。ご自身が参加したい種別について、下記の第2希望までチェックを入れてください。**

※希望がなければ「特になし」にチェックを入れてください。

※希望のグループに配置されない可能性があることを御了承ください。

※特別支援教育のグループへの参加希望者が少ない場合は、小、中、高の校種別グループに割り振らせていただきます。

- 第1希望： 小学校    中学校    高等学校    特別支援教育    特になし  
 第2希望： 小学校    中学校    高等学校    特別支援教育    特になし

※「特別支援教育」を選んだ方は、下記に理由をご記入ください。

**Q 5 : 鑑賞教育 (授業、プログラム、勉強会、研修) について、あなたのこれまでの経験と現在の課題を、具体的にお書きください。**

(簡条書き 200 字以内)

(例 1 ・小学校教諭の場合)

(例 2 ・学芸員の場合)

<p>・アートカードを使った鑑賞の授業を行っている (年 1 回。対象=4 年生)</p> <p>・東京都〇〇区図画工作研究部会で鑑賞研究会に参加している (年 1 回)</p> <p>課題：美術館が近隣にないので、どのように連携すれば良いのかわからない。</p>	<p>・2008 年よりスクールプログラムを実施している (年 40 回)</p> <p>・県内の小学校へ出前授業を行っている (年 15 回)</p> <p>・〇〇県の教員研究会と合同で、鑑賞教育研修を企画した (平成 27 年、28 年)</p> <p>課題：活動の内容を美術館側に一任されることが多い点</p>